

令和7年度 かがわDX Lab研究項目の募集について

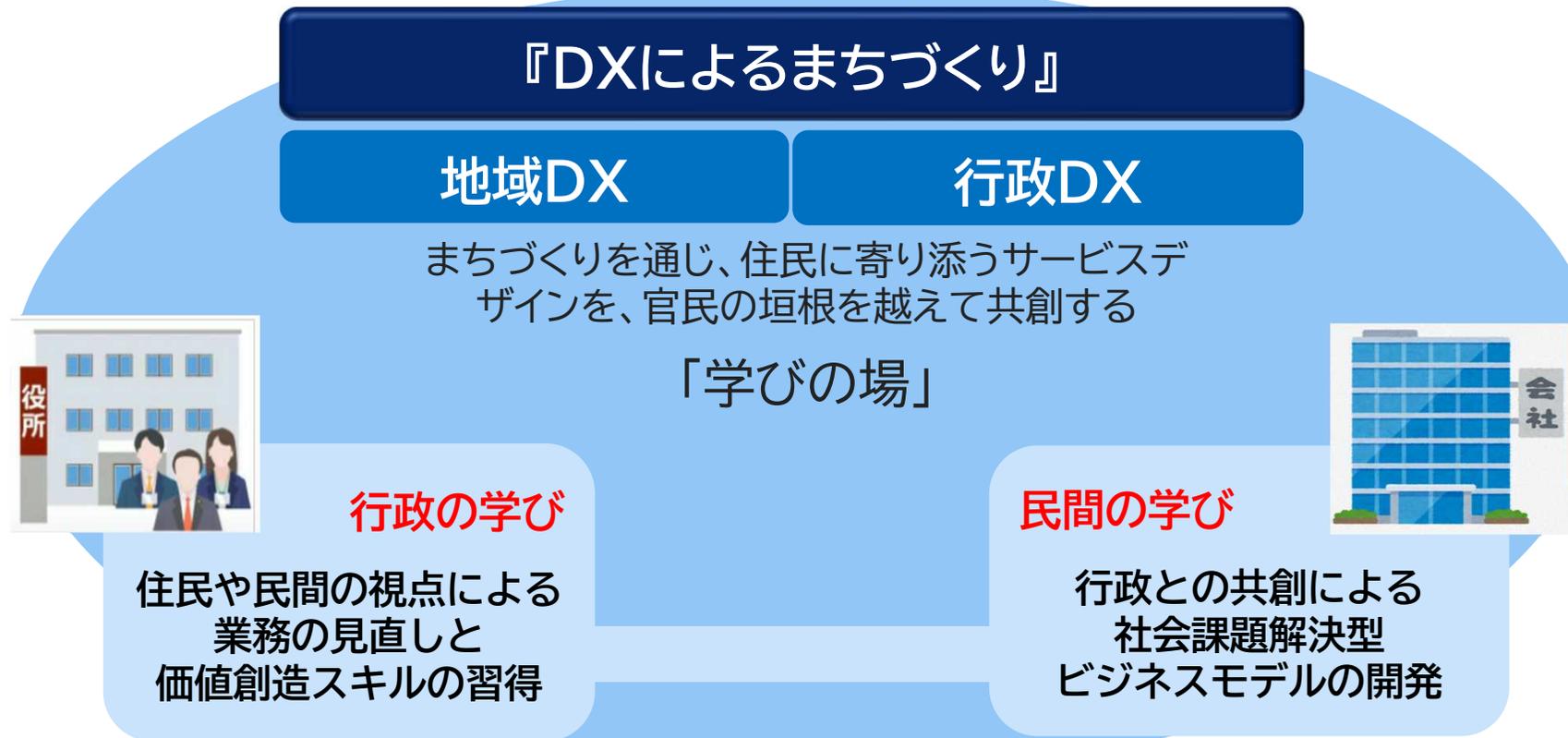


令和7年4月25日(金)
香川県政策部デジタル戦略総室デジタル戦略課

目次

- かがわDX Labについて
- 令和7年度かがわDX Lab研究項目募集について
- かがわDX Lab実証研究事業費補助金について
- 質疑応答

◆香川県内を一つの生活圏として、デジタルによる地域課題解決を通じたまちづくりに取り組む官民共創のコミュニティ





行動憲章

(オープン)

私たちは、かがわDX Labで語り合った過程や結果を、可能な限りオープンにします。

(フラット)

私たちは、顔の見える関係を大切にしつつ、互いに本音で語り合います。

(コネク)

私たちは、官民の垣根を越えて、人もデータもつながり、真にコンパクトな地域を目指します。

(トラスト)

私たちは、デジタル技術の活用のみを目的とせず、住民の信頼のもと、真に必要なものを考え続けます。

(アクション)

私たちは、10年、20年後のかがわの未来を見据え、変わることを恐れず、今から行動します。

(デザイン)

私たちは、かがわが持っているポテンシャルと、デジタルを掛けあわせて新しい価値をデザインします。

(チャレンジ)

私たちは、現状にとらわれることなく、失敗を恐れず、挑戦し続けます。

(Well-being)

私たちは、かがわを一つの生活圏としてとらえ、住民起点の誰一人取り残されない社会を実現します。

令和7年4月25日時点の会員 61団体(自治体18団体)



香川県



高松市



丸亀市



坂出市



善通寺市



観音寺市



さぬき市



東かがわ市



三豊市



土庄町



小豆島町



三木町



直島町



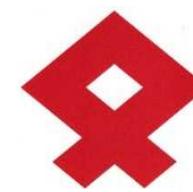
宇多津町



綾川町



琴平町

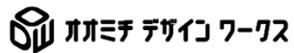
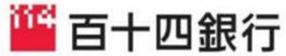


多度津町



まんのう町

令和7年4月25日時点の会員 61団体(民間事業者43社)



富士通Japan株式会社



かがわDX Lab 施設概要

オープンイノベーションスペース

行政職員が常駐し、
官民が集い、交流
する活動スペース



サテライトオフィスエリア（7室）

日常業務のほか、
DX Labの様々な
プロジェクトに参加
いただけます。



カンファレンスルーム



かがわDX Lab 施設概要

展示コーナー

来場者向け展示コーナーを、自社製品のPRにご利用いただけます（有料）

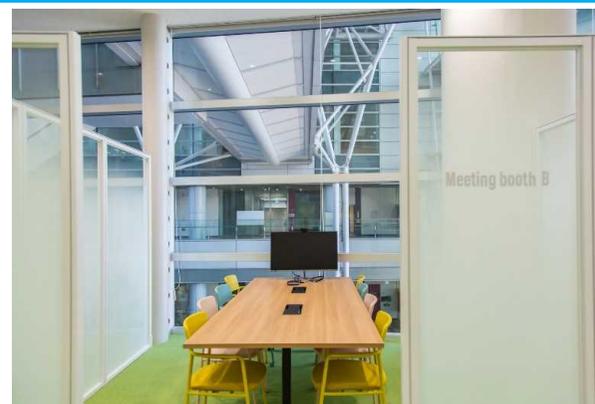


デジタルサイネージ

来場者向けデジタルサイネージ1枠を、無料にご利用いただけます



ミーティングブース



かがわDXLabフェロー



合同会社側用人 代表社員
山口 功作 (やまぐち こうさく)

DXアーキテクト
Labに関するチーフプロデューサー



(一社)コード・フォー・ジャパン代表理事
株式会社 HackCamp 代表取締役社長
関 治之(せき はるゆき)

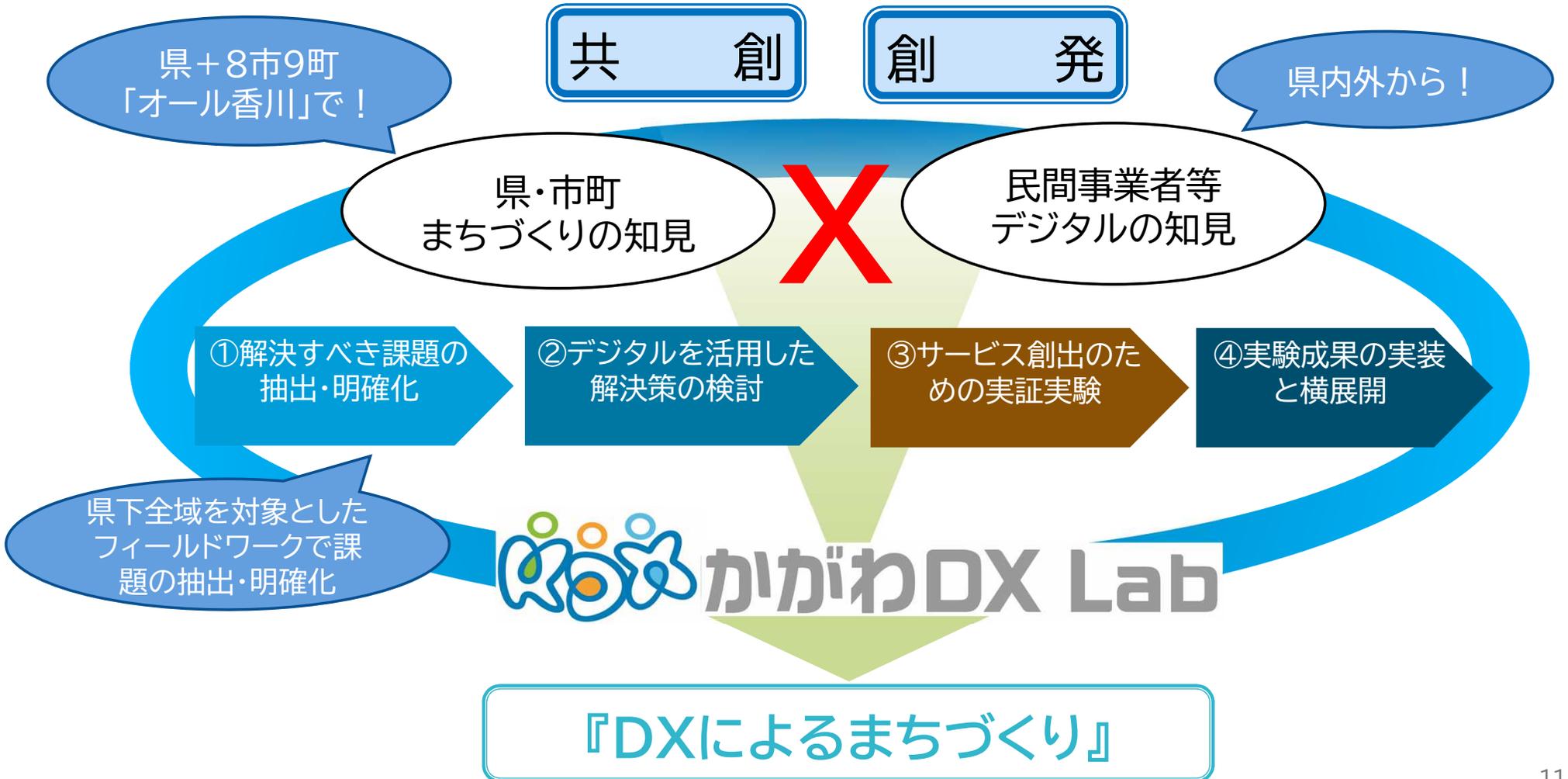
デジタル技術を活用したプロジェクトに関するプロデューサーであり、スタートアップやシビックテックの先導者



株式会社STNet
常務取締役ビジネス営業本部長
久米 洋介 (くめ ようすけ)

県内民間事業者の想いに精通し、民間事業者と行政を有機的につなぐプロデューサー

かがわDXLabの活動



かがわDX Lab

学びの場



先駆的なサービスの
情報収集

県下全域を対象とした
フィールドワーク

優良行政サービスの
横展開



①課題抽出・政策提案

ア)事業者
課題・政策**提案型**

課題抽出
政策提案
の公募

一次審査
(書類)
二次審査
(プレゼン)

② 研究項目
決定
WG設置

③ 課題・
政策
の精査

④ 実証研究

⑤ 成果発表

⑥ サービス
実装・
横展開

イ)自治体
課題・政策**探究型**

意見交換(探究テーマ)
学びの機会の活用

県が実証費の
一部を支援

実証研究計画書
作成・審査

事業者提案型は
民のビジネスとして
自走

『**提案型**』と『**探究型**』の両軸から実証研究にアプローチ

かがわDX Lab ワーキンググループ一覧

	設置年	名称	幹事団体	参加団体
事業者提案型WG	R5	観光・移住促進WG	東京海上日動火災保険株式会社	高松市、宇多津町、琴平町、事業者(15社)
		要支援者等の共助モデル構築WG	ソフトバンク株式会社	高松市、観音寺市、三豊市、宇多津町、事業者(5社)
		マイナンバーカードを活用した官民共創引越し手続きのワンストップ化WG	株式会社NTTデータ四国	全市町、事業者(6社)
	R6	地域コンシェルジュサービス構築WG	ソフトバンク株式会社	高松市、事業者(9社)
		循環型農法を活用した地域活性化WG	株式会社穴吹ハウジングサービス	高松市、さぬき市、事業者(6社)
		ライフコースデータ利活用WG	CMIC Trsut株式会社	高松市、三木町、事業者(2社)

※事業者提案型：事業者からの県民目線で既存商品の販路拡大ではない新たな取組みを審査のうえ決定

	設置年	名称	幹事団体	参加団体
自治体探究型WG	R5	DXによる中心市街地プロムナード化WG	香川県	高松市、事業者(15社)
		児童相談所等支援体制強化WG	香川県	高松市、坂出市、宇多津町、事業者(1社)
		教育データ利活用WG	香川県	高松市、坂出市、善通寺市、三豊市、小豆島町、三木町、宇多津町、多度津町、事業者(6社)
		関係人口創出WG	高松市、綾川町	高松市、綾川町、事業者(9社)
		地理空間データ基盤構築WG	高松市、坂出市	高松市、坂出市、善通寺市、さぬき市、三豊市、土庄町、三木町、宇多津町、綾川町、琴平町、まんのう町、事業者(10社)
	R6	多文化共生推進WG	香川県	高松市、事業者(7社)
		自治体窓口DXWG	高松市	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町

※自治体探究型：現時点で具体的な課題解決策は有していないが、WGで議論し解決を目指していくもの

「かがわDX Lab」の取組み

WG活動を通じた官民共創の取組み



サービス創出に向けた実証研究の様子



これまでの活動成果～かがわDX Labの取組みを通じたサービス創出～



観光・移住促進WG発

電動キックボード等のシェアリングサービス

R6.8.28～

マイナンバーカードを活用した官民連携引越し手続きのワンストップ化WG発 香川県域における引越し手続きワンストップサービス

R7.2.3～



DXによる中心市街地プロムナード化WG発 駐車場満空情報アプリケーションサービス

R7.2.12～

事業者側の利点

1. 社会デザイン活動の推進

- ・新たな社会課題解決型ビジネスチャンスの拡大

2. 県下全域を実証フィールドとしたイノベーション創出活動

- ・アジャイル思考で多様なアイデアを具現化
- ・自治体側の多様なリソースの活用が可能

3. 人材育成・人材交流を通じた企業の成長

- ・クリエイティブ人材の育成
- ・これまでの企業活動の垣根を超えた人材交流によるシナジー効果

4. かがわDXLabの拠点の有効活用

- ・行政職員は常駐しており、気軽に意見交換や相談が可能
- ・デジタルサイネージや展示コーナーによる企業PRが可能



自治体側の利点

1. デジタル技術を活用した住民サービスの向上
 - ・デジタル社会が急速に進展する中、先んじて取り組むことで新しい革新的なサービスを楽しむ。
2. 実証にチャレンジできる『デジタル県としての地域ブランド化』
 - ・香川県の価値向上
 - ・交流、関係人口の増加、ひいては、本県人口の増加
3. 市町連携・官民連携の促進
 - ・香川県内を一つの生活圏とした誰一人取り残さない施策展開
 - ・長年にわたり希求されていた連携が具体化
 - ・デジタルのみならず、あらゆる分野での連携の促進

令和7年度

かがわDX Lab研究項目募集

事業の目的

「かがわDX Lab」は、香川県内を一つの生活圏として、デジタルによる地域課題の解決を通じたまちづくりに取り組む官民共創のコミュニティです。

この度、地域課題の解決に向けて、研究テーマ毎に官民で構成するワーキンググループにおいて、課題の深堀や効果的な解決策の検討などの活動を進めるための、研究項目を募集します。

選定された「研究項目」については、WGでの活動等を通じて、「実証実施計画書」を作成していただくとともに、実装につながる可能性のある計画については、県が実証費用を一部支援する形で「実証研究」の実施を行うことができるものとなります。

募集内容

募集期間

令和7年4月11日(金)～令和7年6月23日(月)17時

募集対象

香川県を実証フィールドとし、地域課題を解決することで住民生活の質の向上につながる研究項目

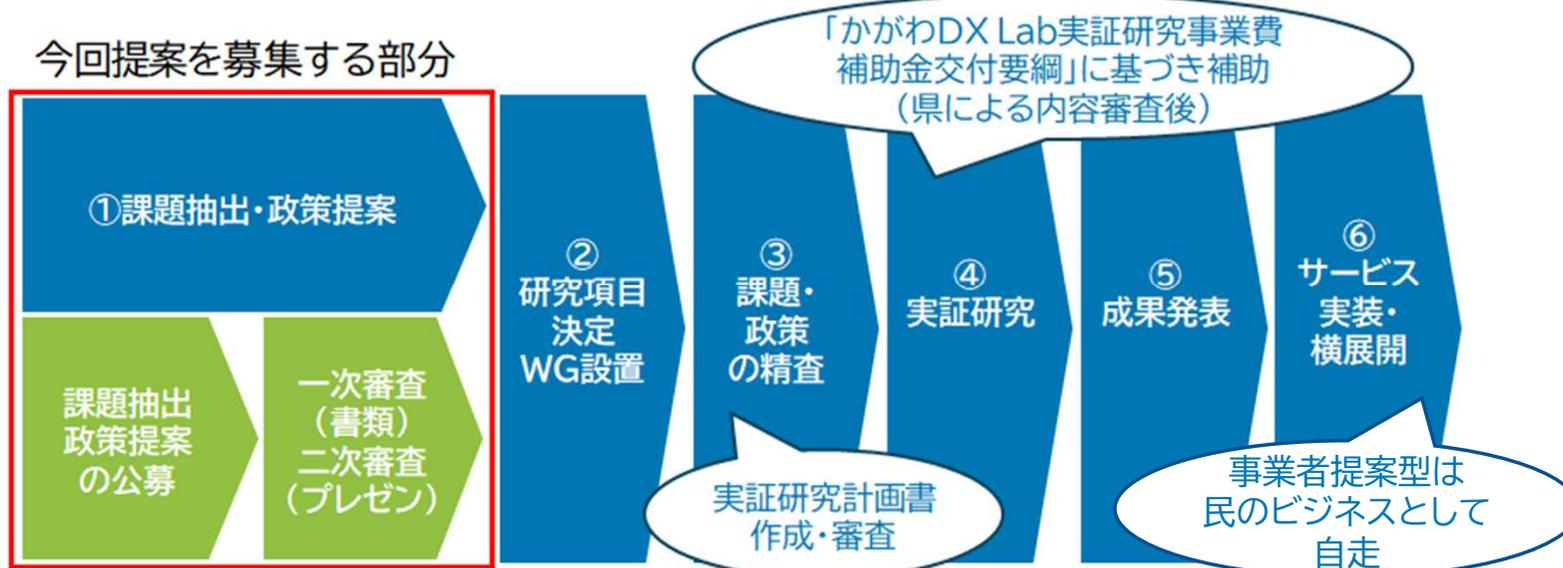
応募資格

- **かがわDX Lab会員であること**
- 「かがわDX Lab」におけるWG活動、実証実験等の活動を的確に遂行できる組織、人員体制を有する事業者等であること。

- ✓ 現在未会員の方は、提案書提出までにかがわDX Lab会員登録を行ってください。
- ✓ 月額5,000円の会費が必要です。
- ✓ 「かがわDX Lab」の理念に共感し、行動憲章に則って活動していただく必要があります。
- ✓ 「かがわDX Lab」会員になることで、「かがわDX Lab」活動拠点の利用が可能になります。
- ✓ 事業者所在地は問いません。



応募から審査までの流れ



募集要項公開	令和7年4月11日(金)
質問の受付期間	令和7年4月11日(金)～6月13日(金)
説明会申込期間	令和7年4月11日(金)～4月23日(水)
説明会	令和7年4月25日(金)
質問の回答	順次、かがわDX Labホームページに掲載します
提案書の受付期間	令和7年4月11日(金)～6月23日(月)
一次審査(書類審査)	令和7年6月下旬頃
二次審査(プレゼン)	令和7年7月上旬頃
審査結果通知	令和7年7月上旬頃

応募について

提出先

提案を希望される方は、事業提案書(様式1)をかがわ電子自治体システムにより提出してください。

受付期間:令和7年4月11日(金)~令和7年6月23日(月)17時



質問の受付 及び回答

質問がある場合は、かがわDX Labのホームページのお問い合わせフォームから送信してください。件名は「かがわDX Lab実証研究項目募集要項の質問について」とし、回答は順次、かがわDX Labのホームページに掲載します

受付期間:令和7年4月11日(金)~令和7年6月13日(金)



審査について

提案書について、「かがわDX Lab研究項目選定にかかる審査要領」に基づき審査を行います。
なお、審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。

①一次審査(書類審査)

一次審査は書類のみで行います。

令和7年6月下旬

②二次審査(プレゼン)

一次審査(書類審査)を通過した提案について、プレゼンテーションによる説明を行っていただきます。(日時や場所等は、一次審査通過者に通知、オンラインも可)

令和7年7月上旬

③審査結果の通知

審査結果は、二次審査(プレゼン)による選定に参加した提案者全員に通知します。

令和7年7月上中旬頃

審査基準(一次審査、二次審査同様)

「適合性」、「革新性」、「安全性」、「実現可能性」、「発展性」について審査を行います。

[審査のポイント]

- 地域課題解決に向けた民間ビジネスとして自走できるモデルか。
- 住民目線の課題設定であるか。
- 既存商品の販路拡大ではなく、新たな取組みであるか。
- 社会実装につながる提案となっているか。

ワーキンググループの設置について

ワーキンググループ設置

令和7年7月下旬

- ・審査により決定した研究項目ごとに、官民により構成されるWG＊を設置。
- ・研究項目提案事業者が幹事団体となり、WGメンバーとの調整を含め、WG活動を牽引。ラボ事務局(香川県)が伴走支援します。

*かがわDX Lab会員(民間事業者・自治体)に対し、参加希望を募ります。会員になれば、関心のあるWGに参加できます！

ワーキンググループ活動

令和7年8月からスタート(予定)

月1～2回程度、拠点施設にてWGを開催。
フィールドワーク等を通じ、課題・政策の精査・解決策の検討を行う。



その他

- 実証研究を行った場合、原則公開の場で成果報告会を開催します。
- 本事業では広報を目的として、実証研究の過程等の撮影を行います。
また県や「かがわDX Lab」のホームページ等で紹介させていただく場合があります。
- 事業終了後、サービスの提供状況等について県からヒアリングを実施する場合があります。
- 県が支援する費用以外は、応募者における費用負担となります。
- このほか募集要項をご参照ください。
- これまでの活動内容等については、かがわDX Labホームページをご確認ください。



かがわDX Lab実証研究事業費補助金

WG活動を通じ、作成された実証研究計画書については、かがわDX Lab実証研究事業費補助金交付要綱に基づき、上限1,000万円／定額(ただし、補助対象経費が1,000万円未満の場合は補助対象経費の額とする)の補助金申請をすることができます。

補助金額

補助上限**1,000万円**

補助率

10/10

補助対象事業

かがわDX Labにおける研究項目(*1)のうち、ワーキンググループ(*2)の活動を通じ、実証研究計画が作成された事業。

(*1)研究項目とは

本県を実証フィールドとし、地域課題を解決することで住民生活の質の向上につながるものであり、かがわDX Lab研究項目選定委員会の

審査を経て選定されたもの。

(*2)ワーキンググループとは

かがわDX Labにおいて官民で構成され、前号に規定する研究項目について、課題の深堀や効果的な解決策の検討などの活動を行うもの。

- ✓ 補助金詳細については、かがわDX Lab実証研究事業費補助金交付要綱をご確認ください。
- ✓ 研究項目決定と補助金申請は必ずしも同一年度である必要はありませんが、研究項目の決定がすなわち補助金交付決定につながるとは限りません。また、補助金募集要領については、年度ごとに改定される可能性がある点についてご留意ください。

ご清聴ありがとうございました。

